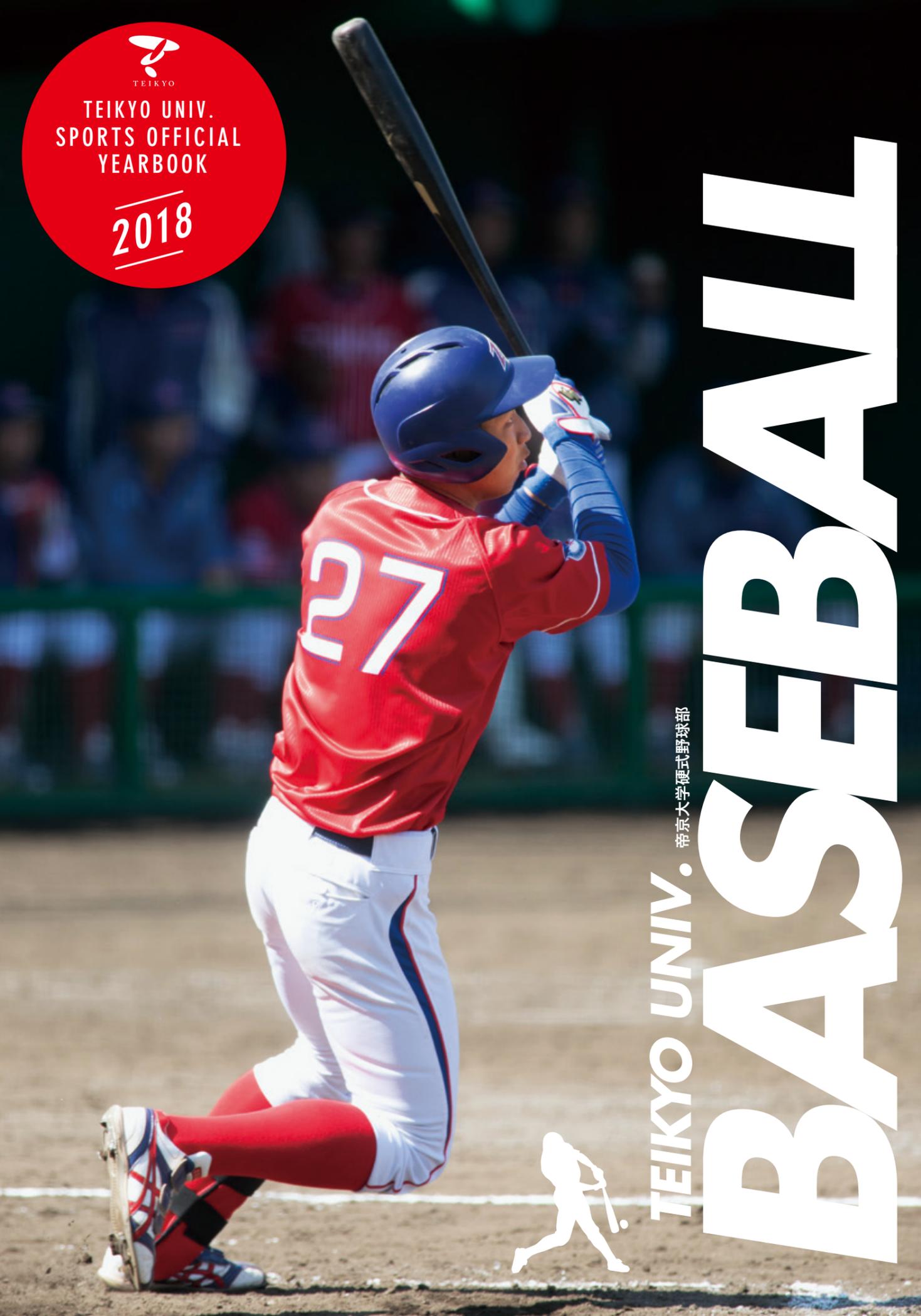


TEIKYO
TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK
2018



TEIKYO UNIV. 帝京大学硬式野球部

BASEBALL

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2018 BASEBALL



帝京大学
硬式野球部



TEIKYO



「感謝“和”勝利」

今、自分たちのある環境が決して当たり前でないことを理解し、
支えてくれるたくさんの人たちへの「感謝」の想いを持つ。
そして、仲間とのつながりや信頼から生まれる「和」を重んじる。
「感謝」と「和」が合わさることこそ、本当の「勝利」に辿り着く。



帝京大学硬式野球部イヤーズブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
冲永佳史

本学では、指定強化部の活躍が目立っておりますが、スポーツの強化というのは日々の積み重ねの結果です。強化に向けたあらゆる努力を地道に続けてきたからこそ、めざましい実績に繋がっているのです。

しかしながら、目立つことが目的になっただけではいけないと考えております。大学スポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であります。各練習施設やトレーニング施設の拡充はもちろん、競技力向上のためのトレーニング方法や食の管理、けがの際の適切な治療などを施す、大学に付設するスポーツ医学センターや接骨院のバックアップ体制など、すべてが学生の育成を目的としています。

よって、指定強化部で活動している学生につきましては、これら本学における支援体制を存分に活用し、さまざまな経験を積んで社会の中で活躍できる人材へと成長していただけることを期待しております。

帝京大学 八王子キャンパス事務長
古張隆

昨年は、首都大学春季1部リーグにて39季ぶり4回目の優勝を収めた硬式野球部であります。2011年に唐澤良一監督が就任して以来、試行錯誤しながら指導してきた成果が徐々に現れてきております。

今年のチームスローガンは、「感謝」と「和」を意図し、「勝利」ですが「感謝」と「和」を意識

したチームづくりをし、「勝利」に導いていきたいという想いがあるようです。選手だけではなく、マネージャーや主務などのチームスタッフも含め、組織を有機的に機能させるうえで、個々の頑張りには不可欠であり、普段はなかなか窺い知ることのできない、そういった方々の「献身的な想い、取り組み」に応えるためにも、選手たちにはグラウンドで最大限に力を発揮していただき、「感謝」と「勝利」のもとに、いままで以上に邁進していただけることを願っています。

帝京大学 八王子キャンパス
学生サポートセンター・グループリーダー
強化クラブ室室長
岡野 静治

昨年のプロ野球ドラフト会議において、本学硬式野球部を卒業後、社会人野球やBCリーグへ所属していた2名が指名を受け、一昨年に続きプロ野球の道へ進むことになりました。

彼らの今後の活躍を応援するとともに、彼らに続けるよう、プロ野球界を目標に硬式野球部の学生にも頑張ってもらいたいと思います。

さて、首都大学野球リーグ戦に目を向けると、昨年の首都大学春季1部リーグで39季ぶり4回目の優勝を収めました。

念願のリーグ優勝を果たし、全日本大学野球選手権大会へと挑みましたが、1回戦で敗れ頂点に立つことへの目標も見えた1年間ではありましたが、各部門においては日々の練習の取り組みや練習以外の生活面の取り組みを、愚直に実践することの重要性を改めて認識できた1年間であったと思いますので、より高い目標に向かって精進してもらいたいと思います。



素直さ、謙虚さ、朗らかさ、 なおかつ一生懸命な 学生は伸びる

昨春は、チームを39季ぶりの優勝に導いた唐澤良一監督。今、監督が見据える方向と、学生たちへの想いを聞いた。

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵

「昨春はチームスローガン『熱く、頂点へ』を実現し、39季ぶりの優勝に輝きました。何がその原動力になったのでしょうか？」
唐澤 ひとつは、一昨年最下位、入れ替え戦を経験した選手たちの「もうあんな思いはしたくない」という強い気持ち。そしてキャプテンを中心に全員で戦う組織力が、昨年の優勝に結びついたと思います。実際、選手一人ひとりの個の力は、入替戦をやった年のほうがあったんです。
「今季は、その優勝を経験した野手が残っているのが強み？」
唐澤 確かに三年、二年にリーグ戦を経験した野手はいます。しかし、経験と実績は違う。試合に出たり、ベンチに入ったりして雰囲気味わったのは、経験。一方、実績とは数字を残すことです。実績のある選手はいないわけです。そこがむしろ心配なので、今年は打つことに時間を割いています。投手陣に関しては、周囲から「ピッチャーが抜けるとチームは痛いね」と言われますが、僕は意外とそう言われるときのピッチャーはよくて、なんとか頑張ってくれるんじゃないかと期待しています。誰が出てくるか、非常に楽しみですよ。
「また頂点をめざすためには、どんな上乗せが必要ですか？」
唐澤 今年は「機動力」が僕のテーマです。機動力が使えれば勝てるし、機能しなければ勝てないと思っっています。本塁打や長打ではなく、ヒット、フォアボール、タイムリーという、打線としてつなげるイメージですね。あとは、相手の隙を突き、相手に隙を見せない。
「今年のチームのキャラクターは何かでしよう？」
唐澤 全学年、みんな純粋で真つすぐ前を向けと言ったら向けるチームですね。特に四年生。みんな、いい子なんです。僕は自信を持って、社会に送り出せます。ただ、勝負事にはまだあまり強くない。「絶対レギュラーになるんだ」という気持ちも含め、二年生のほうが強いですね。二年生も強くないかな。だから、もしかするとチーム全体が若くなるかもしれません。
「監督とは父親的存在？ それとも教育者なのでしょうか？」
唐澤 どちらも、だと思えますよ。人間力をつけるというところで、今年のチームには「とにかく考える力をつけようよ」と言っっています。高校時代までのように、監督が言うことをハイ、ハイとんでも聞くのではなく、「僕はこう思うんですけど」とか、「これはどうでしょうか」とか、何か自分の考えが出てくればいいのかな、と思っっています。
「今年、四年生の主将、副主将のほか、三年生三人を副主将に加



僕は自信を持って 社会に送り出せます



硬式野球部 監督
唐澤良一 からさわ りょういち
1969年生まれ。大阪府出身。上宮高一・帝京大・東芝(内野手)。東芝では日本選手権優勝、都市対抗野球大会出場などの経験を持つ。1999年から帝京大でコーチを務め、2011年1月に監督に就任。昨年の春季リーグ戦では1997年秋季以来39季ぶりの優勝に導く。

えたのはどういった意図から？」
唐澤 最上級生の四年生がしっかりチームをまとめることを前提に、この三年生の役割は二年生と一年生に対し目を行き届かせながら、しっかり指導、教育することに力を入れてほしいと思っいました。チームの組織力を上げるには、下の部分をしっかりと固めることが大切。上ばかり固めても、下が緩かったら崩れてしまいますからね。下からぐつと固めていけば、自ずと上も固まるものです。
「毎年、そのチームに合ったチームづくりを、野球以外の面からも考えていらっしやるんですね。」
唐澤 そうですね。新チームになったとき、以前は投打の柱を決めてチームをつくっていいこうと考えていました。でも、その観点は2年前に捨てました。最初から「この子を4番、この子をエースにしよう」という見方をすると、僕の見目が狭まってくる。誰か(柱として)出ていたほうが、全体をフラットに見られますね。
「そのほうが選手もやる気が出て、いい競争が生まれそうですね。」
唐澤 そうですね。帝京大学野球部で伸びると思っいますか？」
唐澤 素直さ、謙虚さ、朗らかさのある学生ですね。いくら野球がうまくても、チームに迷惑を

かけるようではいけません。確かに性格も学力も関係なく、野球の実力がある選手に大勢来てもらったらチームが強くなるのかなと思ったこともありませう。だけどそれよりも、素直さ、謙虚さ、朗らかさがあって、なおかつ一生懸命な学生だったら、僕は伸びると思っいます。僕もここに来てもらった以上、最後まで責任を持ちませう。時には厳しく叱つたり、時にはほめたりなだめたりしながら、教えていきます。そんな指導者の思いのわかるハートも持っっていてほしい。
「そこが考える力、感じる力ですね。」
唐澤 ウェイトルーム、室内練習場など常に野球をやれる環境と、寮でリラクセスできる環境、すべてがここには整っっています。自分の時間をうまく使い、自分のやりたいことができる環境です。僕が最後、選手に言うのは「やるか、やらないか」。朝からみんな、同じ練習をしています。そこでうまくいくときもあれば、うまくいかなかったときも。うまくいかなかったときに、「じゃあこういう練習をしよう」とやるか、やらないかだけの話なんです。やらない選手は残念ながらユニフォームを着られないということですので、その辺りをしっかりと考えられる学生に来てほしいですね。



唐澤監督の指名を受けて就任した山内主将と山野副主将。
お互いがお互いを補い合っ、チームをまとめる姿があった。

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵



大学を卒業したあとも、 ずっといい関係を築いて いられると思います

のびのびと野球ができる環境をつくりたいなと思います。
ー 帝京大学野球部の魅力は、どこにあるのでしょうか？
山内 やはりそこは、学年を超えた仲のよさだと思います。オフの日に先輩、後輩で誘い合っ、食事に行っているんですよ。大学を卒業したあとの長い人生でも、ずっといい関係を築いていられると思います。
山野 それに、この環境の素晴らしさですね。グラウンドはもちろ、寮は全国の大学を見ても、

まずはお互いを紹介してください。
山内 山野は普段から結構、誰とも仲がよくて、みんなから慕われている、いいヤツです。
山野 山内の一番いいところは、優しさ。あと、野球のときと普段で、人が変わることで、普段は結構ふざけているヤツなんです。野球のときはしっかりキャプテンの顔でチームを引っ張るところが、とても尊敬できます。だから、キャプテンにも選ばれたんだと思います。
山内 僕はあまり言葉でうまく言えないほうなんです。そこは山野が結構機転が利くので、自分のそういう足りない部分を補って、くれると思うんですよ。
山野 確かに山内は人にガツリ言うタイプじゃないので、キャプテンとして姿を見せて。後輩に言葉で伝える部分は、自分がカバリーしようと思っていますね。だけど基本的には、山内をとっても頼りにしています。やる時はやるし、やっぱりキャプテンとしてチームを引っ張る立場になって、まとめる力が前よりどんどんついてきて、頼もしいなと思っています。
山内 いやいや、山野こそ学年が上がるにつれて、すごく自覚が出てきたよね。個人練習とか見ていると、それはわかる。
ー 今年のスローガンは「感謝

日本一なんじゃないかと思うくらい。ウエイトルームも室内練習場もあって、部屋もしっかりしています。野球に集中して取り組みたい人には、最高の環境です。
ー さて、二人はこれからどうこのチームを盛り立てて、勝利に導いていきたいですか？
山野 僕らというより、これはみんなに必要なことだと思うんですが、僕らの1個下の代(三年生)は、昨年試合を経験した子が多いです。彼らに引っ張られて、僕らの代も「後輩には負けたくない」という思いで練習をしなければいけないし、逆に彼らより下の1、二年生が試合経験のある選手の姿を見て野球に取り組んで、いい底上げにもなると思うんです。そういう相乗効果でみんなが野球に集中できて、自ずとチームになっていくんじゃないかと期待しています。
山内 今年のチームは、個人の能力という点では、ずば抜けてホームランをバカバカ打つバッターもあまりいないし、150キロ超を投げるピッチャーもいないので、スローガンにもあるように全員で戦っていくしかありません。でも、それができればさらに上の順位をめざせると思います。



硬式野球部 副主将
山野 凱也
やまのかい
1996年生まれ。
福岡県出身。
福岡大学附属大濠高(外野手)。

硬式野球部 主将
山内 勇人
やまのうちはやと
1996年生まれ。
大阪府出身。
大阪商業大学堺高(内野手)。

山内 山野の言う通り、野球が好きで、人に合っている大学。僕は他の大学のことあまりよく知らないんですが、結構大学でもまだ上下関係の厳しいところもあると聞いています。その点、帝京はそこまでガチガチではないので、おもしろい子に入ってきてほしいと思います。
山野 帝京の野球部に入るんだっから、野球好きじゃないとダメだと思えます。特に学校の授業のない長期休暇のときは、僕の場合は寝る以外ずっと野球をしていますから。本当に野球が好きじゃないと、絶対に飽きてしまいます。
山内 山野の言う通り、野球が好きで、人に合っている大学。僕は他の大学のことあまりよく知らないんですが、結構大学でもまだ上下関係の厳しいところもあると聞いています。その点、帝京はそこまでガチガチではないので、おもしろい子に入ってきてほしいと思います。

「和」勝利。これは選手の皆さんで話し合っ決めてたものだから。
山野 各学年から意見を出してもらっ、最終的に全員で話し合っ決めてました。
山内 「感謝」は、いつもグラウンド整備をしてくださっている方、バスを運転してくださっている方など、僕たちを支えてくださっている方々への感謝。また、こうして野球ができて、その環境に感謝することですね。「和」は、昨年の優勝からメンバーもガラッと変わり、今年のチームは「全員でやっつけよう」「学年の壁を超え、チーム一丸となっ、和を結ぼう」という意味。それができれば、自ずと勝利につながってくるんじゃないかなと思います、このスローガンになりました。
ー 今年はどうなチームカラーなんですか？
山内 真面目ですね。
山野 例年になく、真面目な選手が多いと思います。
山内 ただ、仲がよすぎるころはあるよね。「和」があるのはいいんだけど……。
山野 うん。ある程度の上下関係を崩したら、野球部としてはやはり成り立たないと思うので。上下関係と「和」をうまく保ちつつ、後輩が先輩に気を使ったり、遠慮したりすることなく、

「和」勝利。これは選手の皆さんで話し合っ決めてたものだから。
山野 各学年から意見を出してもらっ、最終的に全員で話し合っ決めてました。
山内 「感謝」は、いつもグラウンド整備をしてくださっている方、バスを運転してくださっている方など、僕たちを支えてくださっている方々への感謝。また、こうして野球ができて、その環境に感謝することですね。「和」は、昨年の優勝からメンバーもガラッと変わり、今年のチームは「全員でやっつけよう」「学年の壁を超え、チーム一丸となっ、和を結ぼう」という意味。それができれば、自ずと勝利につながってくるんじゃないかなと思います、このスローガンになりました。
ー 今年はどうなチームカラーなんですか？
山内 真面目ですね。
山野 例年になく、真面目な選手が多いと思います。
山内 ただ、仲がよすぎるころはあるよね。「和」があるのはいいんだけど……。
山野 うん。ある程度の上下関係を崩したら、野球部としてはやはり成り立たないと思うので。上下関係と「和」をうまく保ちつつ、後輩が先輩に気を使ったり、遠慮したりすることなく、



高校野球の指導者という夢を持ち、教員免許取得の勉強にも励む秋山学生コーチ。文武を両立させながら、充実の日々を送る――。

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵

120% くらいの力をみんなが出せるチームになるよう、後押ししていきたい

秋山 選手を裏からサポートすることですね。「コーチ」という名前ですが、自分たちは技術を教えるのではなく、ノックを打ったりバッティングピッチャーをしたり、用具管理やネット修理などの雑用をしたり。また、監督、コーチと選手との連携役も、非常に大事な仕事です。

― 具体的に「連携」とは？

秋山 例えば練習中、「アイツ、走り方がおかしいな。足を痛めているのかな？」といった目配りをし、選手の状態を把握しておく。あるいは陰で練習している姿を見て、監督やコーチに聞かれたときに、「何々を一生懸命練習しています」といった具合に答えられるようにしています。

― 学生コーチのやりがいとは？

秋山 バッティングピッチャーを務めることが多いんですが、「ちょっと投げてくれよ」と言わ



硬式野球部 学生コーチ
秋山大輔
あきやま だいすけ
1997年生まれ。
千葉県出身。
帝京大学第三高。

― 学生コーチの仕事内容とは？

秋山 選手を裏からサポートすることですね。「コーチ」という名前ですが、自分たちは技術を教えるのではなく、ノックを打ったりバッティングピッチャーをしたり、用具管理やネット修理などの雑用をしたり。また、監督、コーチと選手との連携役も、非常に大事な仕事です。

― 具体的に「連携」とは？

秋山 例えば練習中、「アイツ、走り方がおかしいな。足を痛めているのかな？」といった目配りをし、選手の状態を把握しておく。あるいは陰で練習している姿を見て、監督やコーチに聞かれたときに、「何々を一生懸命練習しています」といった具合に答えられるようにしています。

― 学生コーチのやりがいとは？

秋山 バッティングピッチャーを務めることが多いんですが、「ちょっと投げてくれよ」と言わ

― まず学生コーチになった経緯から教えてください。

秋山 自分は将来、教員になって高校野球を教えるという夢があり、当初は大学で野球部に入らず、教員免許だけを取るつもりでいたんです。そこで高校の指導者に相談したところ、「それなら学生コーチをして、下積みをするのがいいんじゃないかとアドバイスをいただき、入部しました。」

― 学生コーチのやりがいを感じるときは？

秋山 僕は審判をやる人が多いので、ピッチャーの球が前より速くなっていたり、変化球のキレがよくなっていたり。あるいはバッターのスイングスピードが速くなったりなど、選手の成長を感じられるのが嬉しいし、やりがいを感じます。



高校時代からの経験を生かし、学生コーチを務める太田コーチ。夢である審判の技術を磨きながら、選手たちを間近で見守る。

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵

いかに全員が熱く取り組める環境をつくっていくか。それが僕らに与えられた課題

― 高校時代から学生コーチをしているそうですね。

太田 はい、高一の冬からです。僕はずっと野球があまりうまいほうではなかったのですが、高校の監督の勧めもあり、学生コーチの道を選びました。

― 高校での学生コーチの仕事の内容はいかがでしたか？

太田 ウォーミングアップやノック、あとは監督と選手との連携役。だいたい、今とほぼ同じことですね。ただ、芝生のメンテナンスの手伝いは、大学で初めてやりました。

― 大学でも学生コーチの道を選んだのは、何か将来の夢につながるものがあったから？

太田 高校時代から、プロ野球の審判員をめざしています。だから高校のときも学生コーチをやりながら、試合で審判をしていました。今も練習の中で審判をしたり、2部リーグの審判に行かせていただいたりしながら、勉強しています。

― 学生コーチのやりがいを感じるときは？

太田 僕は審判をやる人が多いので、ピッチャーの球が前より速くなっていたり、変化球のキレがよくなっていたり。あるいはバッターのスイングスピードが速くなったりなど、選手の成長を感じられるのが嬉しいし、やりがいを感じます。



硬式野球部 学生コーチ
太田 健裕
おおた たけひろ
1997年生まれ。
福島県出身。
学校法人石川高。

― 大学で学生コーチをやって、自分自身何か変わった？

太田 高校までは、自分の考えをなかなか周りにうまく伝えられず、どうすればいいのかわからなかった。でも新チームになった最近、ようやく自分の言いたいことが伝えられるようになった。自分の中に、何か強さができたのかなとは感じています。

― 学生コーチとして、チームをどう盛り立てますか？

太田 今年のチームは学年を超えて、とても仲のいいチーム。いい雰囲気なのですが、ともすればマイナス面にもなりかねないので、気をつけたいとは思っています。ウチは他に比べて人数も少ないので、全員がひとつの塊にならないと勝てません。その中で選手間に、野球に対する温度差が出たとき、いかに全員が熱く取り組める環境をつくっていくか。それが僕らに与えられた課題だと思っています。

アメリカのAT教育システムで 新しい気づきや学びがありました

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵



野球部に今季、頼もしい味方が加わった。スポーツ医学センター助教で、アスレティックトレーナー（AT）として活躍する大川靖晃トレーナーだ。万が一にもけがをしてしまった場合には応急処置を施し、帝京大学医学部附属病院に連絡を取り、医師の診察や検査が必要か否か、話し合う。故障明けのリハビリは もちろん、日頃のトレーニングやスポーツ障がい予防も、大川トレーナーの専門だ。

まだ日本ではATの分野が認知されていなかったころ、米国に留学し同国公認のAT資格を得た。

「僕は大学まで野球をやっていた、野球の現場で働きたいと思っていました。ところがアメリカのAT教育システムは、必ずローテーションで各競技を見なければならなかった。初めは本意でなかったが、ラグビーのようなコンタ

クトスポーツ、マラソンのように慢性的な故障の多いスポーツとかかわってみて、新しい気づきや学びがありました」

今は野球の現場に戻り、その経験と知識を生かす。「今の時代、学生がインターネットなどで得られる情報は多い。ただ、そのトレーニング法を信じていいかどうか。効果がないばかりか、むしろ逆効果のものもあるので、授業でも部内でも気をつけて取り組むよう話しています」

意欲も能力も高い学生たちに対し、彼らの自主性は重んじながらも、正しい体の使い方を学ばせるための目配りは欠かせない。

「帝京大学野球部を経て指導者になる選手もいれば、トレーナー不在のチームで野球を続ける選手もいるでしょう。そのとき彼らの役に立つよう、極力彼ら自身でできるまで教育したい」

今後は障がい予防のトレーニングにも一層力を入れていく。

硬式野球部 トレーナー
大川 靖晃
おおかわ やすあき
1981年生まれ。三重県出身。尾鷲高-中京大-ルイジアナ大学ラファイエット校-クレムソン大学(大学院・栄養学修士)。資格:全米アスレティックトレーナーズ協会公認アスレティックトレーナー・全米ストレングス&コンディショニング協会公認ストレングス&コンディショニングスペシャリスト



僕らがグラウンドの外から 変化をもたせれば、 もっとおもしろいチームになる

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵



野球はもう、やめよう——。

愛知・東邦高で三年夏、控え捕手として甲子園に出場した。自分はそのこまで上をめざせる選手ではない。だから、甲子園のベンチ入りで、目標は一段落。肩の痛みも限界だった。次は野球以外の「夢」を探そう。

しかし、いざ進路を決めようというとき、夏季大会前に聞いた先輩のひと言がよみがえった。「マネージャーがいいと、そのチームも強くなるんだ」

「やってみようかな。マネージャーとして野球部の門を叩くべく、帝京大学へ進学した。」

「初めは野球部に入ったのではなく、どこかの会社に入ったの

かな、という感じでした(笑)」

マネージャーの仕事は基本、事務作業。グラウンドへ練習に向かう選手たちを尻目に、寮のマネージャー室でデスクに向かう。部の会計管理、スカウトやメーカー担当者など外部からの訪問客への対応、またオープン戦を組み、試合の段取りを決めるなど、仕事内容は多岐にわたる。

一般の大学生にはなかなか得られない見識を深めることができる半面、「普段(グラウンドで)練習を見ていないので、寮では選手と野球の話ができないんですよね」と、苦笑い。

日々、仲間たちの成績に一喜一憂しながら、野球部全体を俯瞰し、皆の学生生活がよりよくなるよう、常に考えを巡らせる。

「昨年の主務の方に言われたんです。僕らがグラウンドの外から何か少しずつでも変化をもたらせれば、もっとおもしろいチームになるんじゃないかって」

野球好きの心と一生懸命さは、歴代のマネージャーに受け継がれている。

硬式野球部 主務
青山 拓弥
あおやま たくみ
1996年生まれ。愛知県出身。東邦高。



自分の考えを言葉で 表現できるよう 大学4年間で成長してほしい

学生コーチを経て現在もチームを指導する渡邊諒介コーチ。選手たちにかに向き合い、何を期待するのか。その思いを聞く——。

撮影=川本聖哉 取材・文=前田 恵

「渡邊コーチのコーチ歴は、何年になるのでしょうか。」

渡邊 大学二年の冬、学生コーチに就いてからですので、およそ6年になります。

「帝京大学での4年間で、何が一番勉強になりましたか？」

渡邊 学生コーチとしての2年間、裏方の仕事を経験して、まず自分一人で野球はできないというところ、そして組織を動かすうえで、必ず誰かのために仕事をしている人間がいることを実感できたのは非常に大きかったと思います。表に立たずに組織を支える人間の重要性が、学生のうちに理解できました。それは他の部でも会社でも、この世界に行っても変わらないものだと思っています。

「それを踏まえ、コーチの仕事はどう考えていますか？」

渡邊 監督の考えていることを、いかにわかりやすく選手に伝えられるか。そこは、監督の真意を僕が常にしっかりと読み取れるようにしなければなりません。あとは逆に、選手が考えていること、チームとして取り組んでいきたいことを選手たちとの会話を通して理解し、監督と話ができるようにしておくことです。

「教える」という側面は？」

渡邊 教えるのも大切ですが、教えずるのもあまりよくないと思っています。野球部として



硬式野球部 コーチ
渡邊 諒介
わたなべ りょうすけ
1991年生まれ。神奈川県出身。日本大学藤沢高-帝京大(内野手)。2014年4月にコーチに就任。

ある程度同じ方向を向き、こういう技術を身につけてほしい、というものはありますが、そこにこだわりすぎて選手本来の能力を下げすぎてはいけません。選手個々が普段何を心がけて練習しているか、どんな選手になりたいのかを把握し、「それならこういう練習に取り組んでみたら？」といったアドバイスができるよう、心がけています。

「入部してくる学生には、どんなことを期待しますか？」

渡邊 自分の考えを言葉で表現できるよう、大学4年間で成長してほしいですね。自分がどういうことを意識してピッチングやバッティングをするか、しっかり考え、言葉で表現できる力をつけられ、監督や僕らコーチからより適切なアドバイスを受けられることもできるし、他の選手たちと意見を交換することもできる。それを自分のスキルアップや目標達成につなげてほしいと思います。



BASEBALL
 TEIKYO UNIV.
 SPORTS OFFICIAL YEARBOOK
 2018

感謝 勝利 2018

BASEBALL



PLAYERS LIST 2018

2018年 帝京大学硬式野球部 プレイヤーズリスト

Profile 氏名 / 学部・学科 / 出身校 / 出身地 / 身長・体重 / 投打



西川 拓馬 3年

Takuma Nishikawa
医療技術学部スポーツ医療学科
日本大学藤沢高/神奈川県
181cm・84kg / 右投右打



渡邊 出帆 4年

Izuho Watanabe
経済学部経済学科
御殿場西高/静岡県
170cm・86kg / 左投左打



彌久保 博文 1年

Hirofumi Yakubo
医療技術学部スポーツ医療学科
金沢市立工業高/石川県
174cm・76kg / 右投右打



後藤 将太 2年

Shota Goto
医療技術学部スポーツ医療学科
奈良大学附属高/大阪府
178cm・78kg / 右投右打

Catcher
PLAYERS LIST 2018 Baseball
捕手



藤田 春樹 3年

Haruki Fujita
医療技術学部スポーツ医療学科
学校法人石川高/福島県
184cm・87kg / 右投右打



宇地原 海斗 3年

Kaito Uchihara
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高/沖縄県
178cm・70kg / 右投左打

Infielder
PLAYERS LIST 2018 Baseball
内野手



田中 俊之介 2年

Shunnosuke Tanaka
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高/東京都
180cm・75kg / 右投右打



黒田 架瑠 4年

Kakeru Kuroda
医療技術学部スポーツ医療学科
千葉経済大学附属高/千葉県
176cm・85kg / 右投右打



桑直輝 1年

Naoki Kume
医療技術学部スポーツ医療学科
明秀学園日立高/埼玉県
177cm・76kg / 右投右打



金田 悠太郎 2年

Yutaro Kaneda
医療技術学部スポーツ医療学科
厚木北高/神奈川県
177cm・67kg / 右投右打



横山 駿斗 3年

Shunto Yokoyama
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高/兵庫県
178cm・73kg / 右投右打



大深 稜 3年

Jo Ofuka
医療技術学部スポーツ医療学科
広島新庄高/広島県
178cm・72kg / 右投左打

Pitcher
PLAYERS LIST 2018 Baseball
投手



星田 嶺央 3年 寮長

Leo Hoshida
医療技術学部スポーツ医療学科
八千代松陰高/新潟県
168cm・68kg / 右投両打



大橋 慶久 3年

Yoshihiko Ohashi
医療技術学部スポーツ医療学科
宇都宮工業高/栃木県
188cm・94kg / 右投左打



姥名 教博 4年

Takahiro Ebina
医療技術学部スポーツ医療学科
青森山田高/青森県
173cm・75kg / 右投左打



山口 昂也 2年

Koya Yamaguchi
医療技術学部スポーツ医療学科
和歌山商業高/和歌山県
176cm・80kg / 右投右打



美濃部 尚己 4年

Naoki Minobe
医療技術学部スポーツ医療学科
近江高/滋賀県
182cm・85kg / 右投右打



西澤 海 1年

Kai Nishizawa
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高/埼玉県
171cm・80kg / 右投右打



中川 航 2年

Wataru Nakagawa
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高/滋賀県
177cm・73kg / 右投右打



阿部 卓未 2年

Takumi Abe
医療技術学部スポーツ医療学科
玉野光南高/岡山県
182cm・76kg / 左投左打



田嶋 優樹 3年

Yuki Tajima
医療技術学部スポーツ医療学科
和歌山商業高/和歌山県
181cm・83kg / 右投右打



白井 直哉 4年

Naoya Usui
医療技術学部スポーツ医療学科
上海南高/神奈川県
181cm・73kg / 右投右打



米澤 克実 3年

Katsumi Yonezawa
医療技術学部スポーツ医療学科
金光大阪高/兵庫県
179cm・76kg / 右投右打



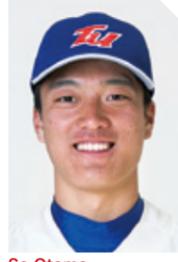
佐藤 虹輝 3年

Koki Sato
医療技術学部スポーツ医療学科
市立船橋高/千葉県
175cm・80kg / 右投左打



中村 郁人 4年

Ayato Nakamura
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高/埼玉県
174cm・75kg / 右投右打



大友 宗 1年

So Otomo
医療技術学部スポーツ医療学科
府立鳥羽高/大阪府
180cm・74kg / 右投右打



塚 敬諒 3年 副主将

Ryo Tsukaune
医療技術学部スポーツ医療学科
履正社高/大阪府
180cm・83kg / 右投右打



淵上 泰樹 1年

Taiju Fuchigami
医療技術学部スポーツ医療学科
市立船橋高/千葉県
167cm・74kg / 右投右打



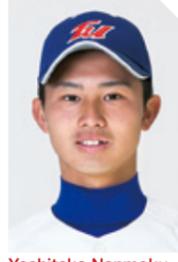
戌亥 颯一郎 1年

Soichiro Inui
医療技術学部スポーツ医療学科
奈良大学附属高/奈良県
178cm・87kg / 右投右打



大北 悠介 2年

Yusuke Okita
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高/岡山県
178cm・78kg / 右投右打



南木 良隆 3年

Yoshitaka Nanmoku
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜高/神奈川県
170cm・73kg / 左投左打



山 頼建太 4年

Kenta Yamatsura
医療技術学部スポーツ医療学科
金光大阪高/大阪府
173cm・74kg / 左投左打



井出 智也 2年

Tomoya Ide
医療技術学部スポーツ医療学科
飛龍高/静岡県
173cm・81kg / 右投右打



下迫 圭太 3年

Keita Shimosako
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/兵庫県
168cm・68kg / 右投左打



山内 勇人 4年 主将

Hayato Yamauchi
医療技術学部スポーツ医療学科
大阪商業大学堺高/大阪府
182cm・75kg / 右投右打



室賀 優斗 1年

Yuto Muroga
医療技術学部スポーツ医療学科
飯明高/埼玉県
182cm・83kg / 右投右打



原田 海都 3年

Kaito Harada
医療技術学部スポーツ医療学科
市立川越高/埼玉県
175cm・78kg / 右投右打



岡野 佑大 1年

Yudai Okano
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高/兵庫県
176cm・71kg / 右投左打



大津 亮介 2年

Ryosuke Otsu
医療技術学部スポーツ医療学科
九州産業大学付属九州高/福岡県
174cm・61kg / 右投左打



廣畑 敦也 3年

Atsuya Hirohata
医療技術学部スポーツ医療学科
玉野光南高/岡山県
174cm・76kg / 右投右打



米村 遥己 4年

Haruki Yonemura
医療技術学部スポーツ医療学科
八千代松陰高/千葉県
179cm・79kg / 右投左打



木寺 加奈 3年 連盟マネージャー

Kana Kidera
文学部心理学科
横浜商科大学高/神奈川県
160cm



宮前 渚 1年 マネージャー

Nagisa Miyamae
外国語学部外国語学科
松商学園高/大阪府
170cm・62kg



横田 冬馬 2年 マネージャー

Toma Yokota
医療技術学部スポーツ医療学科
川崎市立川越高/埼玉県
165cm・65kg



今谷 真一郎 2年 学生コーチ

Shinichiro Imatani
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/大阪府
172cm・67kg / 右投左打



Staff

PLAYERS LIST
2018
Baseball
スタッフ



吉川 雄真 2年

Yuma Yoshikawa
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜隼人高/神奈川県
178cm・78kg / 右投左打



喜納 智志 3年

Satoshi Kina
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高/沖縄県
179cm・84kg / 右投右打



Outfielder

PLAYERS LIST
2018
Baseball
外野手



森元 啓雄 2年

Yoshio Morimoto
医療技術学部スポーツ医療学科
京都翔英高/京都府
165cm・70kg / 右投左打



相良 朋慶 2年

Tomoyoshi Sagara
医療技術学部スポーツ医療学科
西城陽高/京都府
169cm・71kg / 右投右打



村井 ももか 3年 連盟マネージャー

Momoka Murai
医療技術学部スポーツ医療学科
瀬谷高/神奈川県
169cm



安藤 ひより 3年 連盟マネージャー

Hiyori Ando
医療技術学部スポーツ医療学科
鹿沼高/栃木県
152cm



図師 辰徳 1年 マネージャー

Tatsunori Zushi
医療技術学部スポーツ医療学科
国士館高/神奈川県
180cm・81kg



青山 拓弥 4年 主務

Takumi Aoyama
医療技術学部スポーツ医療学科
東邦高/愛知県
171cm・66kg



秋山 大輔 3年 学生コーチ

Daisuke Akiyama
経済学部経済学科
帝京大学第三高/千葉県
159cm・60kg / 右投両打



相澤 響 1年

Hibiki Aizawa
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜隼人高/神奈川県
189cm・86kg / 左投左打



辻 涼介 3年

Ryosuke Tsuji
医療技術学部スポーツ医療学科
PL学園高/大阪府
180cm・77kg / 右投右打



糸川 慶哉 4年 寮長

Keiya Itokawa
医療技術学部スポーツ医療学科
志学館高/千葉県
183cm・87kg / 右投右打



仲与 志亮輔 1年

Ryosuke Nakayoshi
医療技術学部スポーツ医療学科
沖縄尚学高/沖縄県
166cm・62kg / 右投両打



高橋 直暉 2年

Naoki Takahashi
医療技術学部スポーツ医療学科
智辯学園高/奈良県
173cm・80kg / 右投右打



四條 尚彦 3年 副主務

Naohiko Shijyo
医療技術学部スポーツ医療学科
向上高/神奈川県
170cm・83kg



太田 健裕 3年 学生コーチ

Takehiro Ota
医療技術学部スポーツ医療学科
学校法人石川高/福島県
182cm・65kg / 右投右打



草野 里葵 1年

Riki Kusano
医療技術学部スポーツ医療学科
市立船橋高/千葉県
177cm・71kg / 右投左打



伊東 優作 2年

Yusaku Ito
医療技術学部スポーツ医療学科
近江高/滋賀県
165cm・65kg / 右投左打



山野 凱也 4年 副主将

Kaiya Yamano
医療技術学部スポーツ医療学科
福岡大学附属大濠高/福岡県
184cm・85kg / 右投左打



西岡 寿透 1年

Kazuto Nishioka
医療技術学部スポーツ医療学科
智辯学園高/和歌山県
180cm・78kg / 右投左打



角田 之仁 2年

Yukihito Tsunoda
医療技術学部スポーツ医療学科
鏡子商業高/茨城県
177cm・82kg / 左投左打



眞藤 司 1年

Tsukasa Shindo
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/兵庫県
176cm・73kg / 右投右打



後 泰希 2年

Taiki Ushiro
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高/和歌山県
180cm・80kg / 右投左打



池田 陵太 3年 副主将

Ryota Ikeda
医療技術学部スポーツ医療学科
奈良大学附属高/奈良県
185cm・89kg / 左投左打



宮川 将平 1年

Shohei Miyakawa
医療技術学部スポーツ医療学科
成田高/茨城県
176cm・73kg / 右投右打



徳田 大沙 2年

Taisa Tokuda
医療技術学部スポーツ医療学科
八戸学院光星高/奈良県
176cm・70kg / 右投右打



竹田 光希 1年

Koki Takeda
医療技術学部スポーツ医療学科
創造学園高/和歌山県
173cm・72kg / 右投左打



岡部 伶音 2年

Reo Okabe
医療技術学部スポーツ医療学科
玉野光南高/福島県
183cm・85kg / 右投右打



岡田 傑 3年 副主将

Suguru Okada
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜隼人高/神奈川県
178cm・77kg / 右投右打



森山 広大 1年

Kodai Moriyama
医療技術学部スポーツ医療学科
樹徳高/群馬県
178cm・70kg / 右投左打



松岡 立城 2年

Tatsuki Matsuoka
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/大阪府
170cm・82kg / 右投左打



BASEBALL
PLAY BACK
2018





グラウンドだけでなく寮の中にも室内練習場を完備しており、雨の日はもちろんいつでも自主トレをすることも可能



清潔で広々とした食堂で栄養管理された食事を摂る



さまざまな設備が揃ったウエイトトレーニングルーム



大浴場には水風呂もあり交代浴でリフレッシュできる



各フロアの談話スペースには部屋や学年の垣根もなく皆が集う



二人部屋と三人部屋が用意されている。誰かの部屋に集まって盛り上がるのも日常風景



「寮生活のよさ、楽しさは？」
 寮川「ドアを開けたら誰かがいる、という環境で、寂しさを感じません。ウチは学年の垣根もなくみんな仲がよいので、部屋を行き来してゲームをしたり、野球や勉強の相談をしたり。全学年楽しく充実していると思います。寮生活をする中で、僕はいろいろな人の考え方を知り、理解できるようになってきました。そういったことを通して、自分自身も成長できていると実感しています。」



寮生活をする中で、いろいろな人の考え方を知り理解できるようになりました

大学生、野球部員として、生活の基盤となるのが寮。糸川寮長に、共同生活をする意義や、充実した設備についても語ってもらった。

撮影＝川本聖哉 取材・文＝前田 恵

「寮長さんは、どうやって選ばれるのでしょうか？」
 糸川「監督さんの指名です。今季から寮長が二人体制になり、三年生の寮長も一人います。」
 「寮長さんの仕事は、主にどんなものなのでしょうか？」
 糸川「毎朝約10分間、寮生全員で清掃の時間があります。そのあと寮長と副寮長、キャプテン、副キャプテンで各階を隅々まで確認し、汚いところがあれば、やり直しをしてもらいます。あとは月に1回程度、部屋回りといって、監督さんと一緒に各部屋を回ってきれいにしているか確認しています。門限など寮内の規則も寮長が決めています。」
 「寮内がきれいなのは、誰にとっても気持ちのいいものですが、そうやって徹底する理由はなぜですか？」
 糸川「野球には直接つながらないと思われかもしれませんが、意識として自分の身の回りをしっかり整えておく。そういう基本的な心掛けをしておくことで、練習への取り組み方なども変わっていくと思います。まずは誰でもできることからやって、それを野球につなげてもらえればいいかな、と。」
 「寮内の施設も充実していて、いつでも練習できますよね。」
 糸川「大学の寮にウエイトルームや室内練習場が完備され、ここ

2017 RESULT 2017年度 主な成績

春季リーグ戦 (1部)

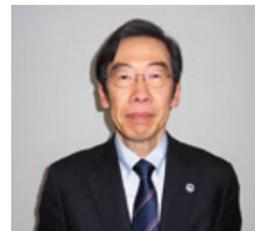
節	試合日	カード	スコア	結果
第1週	4月1日(土)	東海大-帝京大	1-4	○
	4月2日(日)	帝京大-東海大	6-5	○
第3週	4月15日(土)	帝京大-筑波大	2-1	○
	4月16日(日)	筑波大-帝京大	3-1	●
第4週	4月22日(土)	桜美林大-帝京大	9-4	●
	4月23日(日)	帝京大-桜美林大	8-6	○
第5週	4月29日(土)	帝京大-明星大	1-0	○
	4月30日(日)	明星大-帝京大	3-0	●
第6週	5月6日(土)	帝京大-筑波大	4-3	○
	5月7日(日)	桜美林大-帝京大	0-9	○
第7週	5月14日(日)	帝京大-日体大	4-3	○
第8週	5月20日(土)	帝京大-明星大	2-1	○
	5月21日(日)	日体大-帝京大	0-3	○
10勝3敗 勝ち点5 優勝(39季ぶり4度目)				

全日本大学野球選手権 (46年ぶり2度目の出場)

会場	試合日	カード	スコア	結果
東京ドーム	6月5日(月)	帝京大-桐蔭横浜大	3-5	●

秋季リーグ戦 (1部)

節	試合日	カード	スコア	結果
第1週	9月2日(土)	帝京大-武蔵大	0-3	●
	9月3日(日)	武蔵大-帝京大	4-0	●
第2週	9月9日(土)	帝京大-東海大	1-2	●
	9月10日(日)	東海大-帝京大	2-3	○
第3週	9月16日(土)	帝京大-日体大	3-4x	●
第4週	9月23日(土)	帝京大-東海大	5-0	○
	9月24日(日)	日体大-帝京大	9-0	●
第5週	9月30日(土)	帝京大-明星大	2-1	○
	10月1日(日)	明星大-帝京大	0-2	○
第6週	10月8日(日)	筑波大-帝京大	7-0	●
第7週	10月14日(土)	帝京大-筑波大	0-10	●
4勝7敗 勝ち点2 5位				



硬式野球部を観に行こう

帝京大学硬式野球部 部長 北見 良嗣

～今年のスローガンは「感謝“和”勝利」～

本年度から、野尻先生の後を継いで硬式野球部長に就任した北見良嗣です。本学法学部の教授(担当は民法、金融法)兼法学部長・研究科長を務めています。野球との接点は少年時代の草野球以来ですので、ルールも含めた基礎知識から追々勉強していると思っています。

ところで、今年の野球部のスローガンは、標題にもある通り、「感謝“和”勝利」です。言葉の因数分解のようなことをするなと思うかもしれませんが、これは、単に「感謝“和”勝利(を招く)」を意味するのではなく、「感謝」と「和」が合わさると、「勝利(を招く)」ことを意味します。

まず「感謝」とは、自分たちを支えてくれているたくさんの人への感謝の気持ちを絶えず忘れないということを意味します。我々は、成功や失敗の裏にあって我々を支えてくれている人の存在へ

の配慮を忘れがちです。そうした意味で、このスローガンは初心に帰ろうということも意味するのでしょう。

次に「和」とは、仲間とのつながり・信頼・全員の力をひとつにするということの意味です。ひとつの目標に向かってチームが一丸となって戦うことで、「1+1≧2」、すなわち1と1を加えて2以上のものにすることを意味します。

そして、最後の「勝利(を招く)」は、「感謝」と「和」のプロセスを経て、勝利という結果で感謝の気持ちを伝え恩返しをするということです。

先日、春のキャンプを見てきました。基礎体力・技術の拡充だけでなく、一人ひとりが組織というものを理解して、チームのために行動することの重要性を、垣間見たような気がします。ぜひとも、そうした成果を公式戦につなげていきたいものです。

2018 SCHEDULE 2018年度 首都大学リーグ他 年間スケジュール

首都大学リーグとは、1部6大学・2部9大学で構成され、春季・秋季にリーグ戦を開催している。各リーグ終了後には1部と2部の入替戦も行う。

2018年春季リーグ戦 (1部) [4月1日~5月27日]

4月1日(日)	東海大 1-5 帝京大	バッティングバース相石スタジアムひらつか
4月2日(月)	帝京大 3-4 東海大	バッティングバース相石スタジアムひらつか
4月3日(火)	東海大 2-0 帝京大	バッティングバース相石スタジアムひらつか
4月7日(土)	武蔵大 4-1 帝京大	越谷市民球場
4月8日(日)	帝京大 2-4 武蔵大	越谷市民球場
4月14日(土)	筑波大 3-1 帝京大	小野路球場
4月21日(土)	帝京大 2-3 筑波大	浦安市運動公園野球場
4月28日(土)	日体大 - 帝京大	牛久運動公園野球場
4月29日(日)	帝京大 - 日体大	牛久運動公園野球場
5月5日(土)	帝京大 - 桜美大	大和スタジアム
5月6日(日)	桜美大 - 帝京大	大和スタジアム
5月26日(土)	閉会式/入替戦	サーティーフォー相模原球場
5月27日(日)	入替戦	サーティーフォー相模原球場

※5/12・13・19・20は予備日。詳細は右記ホームページ⇒<http://tmubl.jp/>



【順位決定方式】

1部リーグ(2戦勝ち点制)の順位は勝ち点をもって決定する。勝ち点は相手チームに2勝した場合に1とし、最終的に勝ち点が同じ場合には勝率をもって決定する。同点同率の場合は当該チーム同士の対戦にて勝ち点をあげたほうを上位とする。

第67回全日本大学野球選手権大会 [6月11日~]

6月11日から7日間(開会式は10日)、春季リーグの優勝チームが参加し、明治神宮野球場・東京ドームにて開催される。

新人戦 [8月中旬~]

8月中旬に開催。一年生・二年生による新チームで参加。

2018年秋季リーグ戦 (1部) [9月上旬~]

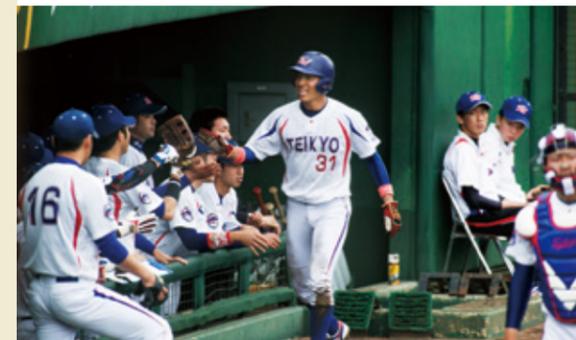
9月上旬から10月にかけて開催。春季リーグの1位~5位、入替戦の勝者が出場する。春季リーグ同様、1位から5位までが1部残留決定。6位のチームは入れ替え戦を行い、勝利したチームが次期リーグで1部となる。

横浜市長杯争奪 第14回関東地区大学野球大会 [11月上旬~]

11月上旬に開催。秋季リーグの優勝・準優勝チームが出場する。

第49回明治神宮野球大会 [11月中旬~]

11月中旬に開催。関東地区大学野球大会の優勝・準優勝チームが出場する。



球場アクセス

バッティングバース相石スタジアムひらつか

- JR「平塚」駅より徒歩20分
- JR「平塚」駅北口よりバス4号線「平塚球場」下車

越谷市民球場

- 東武伊勢崎線「越谷」駅東口より朝日バス「増林地区センター・総合公園行」で「総合体育館前」下車
- 東武伊勢崎線「新越谷」駅・武蔵野線「南越谷」駅よりタローズバス「東埼玉テクノポリス行、松伏ターミナル行」で「総合体育館前」下車
- 武蔵野線「越谷レイクタウン」駅北口よりタローズバス「タローズ本社前行」で「総合体育館前」下車

小野路球場

- 小田急線「鶴川」駅より神奈川中央交通バス「小野路経由多摩センター駅行」で「下堤」下車
- 京王線「多摩センター」駅より「鶴川駅行」で「下堤」下車

浦安市運動公園野球場

- JR「舞浜」駅より徒歩10分
- JR「舞浜」駅南口発(系統2、4、6、8、12、14、20)「運動公園」下車
- JR「舞浜」駅南口発5番バス乗り場(おさんぽバス舞浜線)「運動公園」下車

牛久運動公園野球場

- JR「ひたち野うしく」駅東口よりコミュニティバス「かっぱ号運動公園ルート」で「牛久運動公園」下車
- JR「牛久」駅東口よりコミュニティバス「かっぱ号運動公園ルート」で「牛久運動公園」下車

大和スタジアム

- 小田急江ノ島線「桜ヶ丘」駅より徒歩15分
- 小田急江ノ島線・相鉄本線「大和」駅より徒歩約20分
- 小田急江ノ島線・相鉄本線「大和」駅南口より大和市コミュニティバス「南部ルート」で「引地台公園」下車徒歩2分

サーティーフォー相模原球場

- JR「淵野辺」駅南口よりバス「淵野辺公園」下車
- JR「相模原」駅南口よりバス「淵野辺公園」下車
- 小田急線「相模大野」駅北口よりバス「淵野辺公園」下車

Sports Science & Medicine

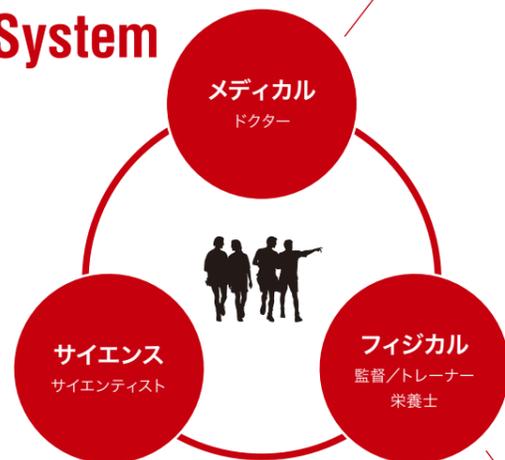
帝京大学スポーツ医科学センター

スポーツ科学をさらに究め、 学生たちを安全に、健康に、強くする

帝京大学スポーツ医科学センターは、各クラブを「メディカル」「サイエンス」「フィジカル」の3方面から支えるため、スポーツ障がい予防と治療の発展、パフォーマンスの向上および、スポーツを支える人材育成などを目的に2011年に設立されました。学生がより安全に、より健康に、より強くなれるよう日々取り組み、サポートしています。

Total Support System

各クラブを3方面から支える
トータルサポートシステム



Science Support

サイエンスサポート

サイエンス部門では、選手に関するデータの測定・分析を実施。それらを検証することで、科学的根拠に基づく新しい測定法・評価法の開発を行っています。



新センター棟を建設中

これまで学内外のアスリートの支援活動などを通して多くの成果を生み出してきましたが、その機能をより深化させるため、八王子キャンパス内に同センター棟の新築を計画しました。新しいセンターは、地上5階建て、9,000㎡以上の床面積を有し、研究室の他にメディカルチェックルーム、各種リハビリ施設、測定エリアや物理療法室を備えたトレーニング施設、アリーナおよび食堂などを配置した、充実した機能となるよう計画しています。新しい拠点から多様なスポーツ医科学の情報発信をさらに進め、教学研究の充実とともに広く社会貢献をめざしてまいります。



Medical Support

メディカルサポート

メディカル部門では、臨床の第一線で活躍するスポーツドクターが、迅速な対応と最先端の医療提供を実現。練習・試合・合宿への同行など、選手との日常的なかかわりを通してスポーツ障がいの早期発見・予防を行います。また、帝京大学医学部附属病院はもちろんのこと、全国の医療機関と連携し、選手の診療にあたっています。



Physical Support

フィジカルサポート

栄養

栄養グループは管理栄養士により構成され、各測定や調査に基づく個々の栄養状態から競技特性を考慮したうえで、コンディション維持・向上を目的とした栄養サポート(栄養指導、食教育、食事提供等)を行っています。

トレーナー

トレーナーグループにはアスレティックトレーナーとフィジカルコーチが所属し、選手に対する障がいの予防とコンディショニング、スポーツ障がいの早期復帰支援などの専門業務に加え、選手の自立を促す活動に取り組んでいます。



卒業生の進路(一部抜粋)

プロ野球

益山 性旭 (1976年度卒)	阪神タイガース・投手)
佐藤 康幸 (1994年度卒)	中日ドラゴンズ→広島東洋カープ・投手)
愛敬 尚史 (1998年度卒)	大阪近鉄バファローズ→東北楽天ゴールデンイーグルス・投手)
里崎 智也 (1998年度卒)	千葉ロッテマリーンズ・捕手)
窪田 淳 (1999年度卒)	阪神タイガース→オリックス・ブルーウェーブ・投手)
山本 賢寿 (2003年度卒)	読売ジャイアンツ・投手)
青柳 晃洋 (2015年度卒)	阪神タイガース・投手)
西村 天裕 (2015年度卒)	北海道日本ハムファイターズ・投手) 2017年度ドラフト指名
塩見 泰隆 (2015年度卒)	東京ヤクルトスワローズ・外野手) 2017年度ドラフト指名



独立リーグ

石川ミリオンスターズ、富山GRNサンダーバーズ、福島ホープス

社会人野球

鷲宮製作所、新日鐵住金かずさマジック、新日鐵住金東海REX、新日鐵住金鹿島製作所、西部ガス、西濃運輸、東京ガス、東芝、日本新薬、日本通運、日立製作所、七十七銀行、富士重工業、明治安田生命、三菱重工名古屋、三菱自動車岡崎、王子製紙、鮮ど市場ゴールデンラークス、茨城ゴールデンゴールズ、ニチダイ、パナソニック、ミキハウス、ヤマハ、パイタルネット、エナジック、ジェイプロジェクト、シティライト岡山、オールフロンティア、JX-ENEOS、NTT東日本、NTT西日本、JR東日本、JR東日本東北、JFE西日本、大和高田クラブ

軟式野球

佐藤薬品工業、京葉銀行、常陽銀行、東芝情報機器、旭鋼管工業、青梅信用金庫、横浜信用金庫、城北信用金庫、千葉銀行、日立オートモティブ厚木、静岡ガス、三洋電機、東京ガスファーストエナジー、宮後工業、日本医療企画、カワダ、ニデック、ベスト、キャプティ、リコーロジスティクス、SGシステム、SGフィルダー、大阪信用金庫、東邦銀行、飯能信用金庫

一般就職

大和ハウス工業、積和不動産、積水ハウス、アバマンショップ、大塚商会、ドウシシャ、三菱電機ライフサービス、岡村製作所、ANAエアポートサービス、共立メンテナンス、テラル、三協フロンティア、新高輪プリンスホテル、セブン&アイ・ホールディングス、戸田中央医科グループ(戸田中央病院、松井病院、西東京中央総合病院、戸塚共立第一病院、他)、凸版印刷、トッパン・フォームズ、大日本印刷、極東証券、野村證券、TOTOエムテック、ZETT、SSK、小田急商事、シチズン商事、大塚食品、東芝テクノネットワーク、コダマ、海老名市役所、印西市役所、警視庁、神奈川県警、東京消防庁、横浜市消防局、クリヤマ、帝京大学

皆様、平素より帝京大学硬式野球部にご厚情をいただき、誠にありがとうございました。50年もの歴史と伝統のある帝京大学硬式野球部のOB会長として、選手が持てる力すべてを発揮できるよう全力でサポートしていきたくと誠心誠意取り組んで参る所存でございますので、何卒会員の皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

帝京大学硬式野球部は長い間リーグ優勝からは遠ざかってしまいましたが、昨年春のリーグ戦では39年ぶり4度目のリーグ優勝を実現することができました。全日本大学野球選手権では惜しくも敗れてしまいましたが、帝京大学硬式野球部に新たな歴史を刻んでくれました。唐澤監督をはじめ、選手、OBの皆様、帝京大学の関係者の方々と共に優勝の感動を味わうことができましたこと、この上ない喜びでありました。今年はぜひ5度目のリーグ優勝、さらには日本一をめざしていただきたいと思っております。

現在、相模湖にある合宿所やトレーニングルーム、室内練習所などが改築され、生活環境や自主トレ



帝京大学硬式野球部
OB会長
小高 茂章(1978年卒)

環境もレベルアップしており、選手が成長しやすい環境が整っています。また、唐澤監督を中心とした指導により、技術はもとより人間力を磨き、素晴らしい学生・選手が育っていることがそれを裏付けており、ラクビーに続く大学日本一も夢ではありません。

また、近年ではプロ野球の道へ巣立っていく選手も輩出しており、まさしく野球に打ち込める最高の野球部であると思っております。

選手諸君には大学4年間を長く感じる方もいるかと思いますが、卒業後の人生を考えると真剣に野球に打ち込める数少ない時間であります。相模湖での経験、規則正しい生活やチームプレーは、社会人となった自分を助けてくれます。大学4年間を無駄にせず、自分の力となるように各々の目標に向けチャレンジしていただきたいと思っております。

後輩たちは毎日激しい練習に汗して頑張っていますが、OBも一丸となってバックアップしていかねればなりません。ぜひ、多くのOBがグラウンドに足を運んでください。

昨年引き続き5度目のリーグ優勝を実現するために、OB会も微力ながら応援させていただきます。繰り返しになりますが、帝京大学硬式野球部のさらなる発展に向け、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最新の施設と設備で学生生活をバックアップ!

ACT Three



主体的な学習をサポートするために、グループ学習など多様な学習スタイルに対応したアクティブラーニング施設。ピアサポーター（先輩学生）による支援が行われている。

キュリオシティホール



席数は1005席（1F 801席、2F 204席）を有し、小ホール1.5倍分の広さを誇る。

メディアライブラリーセンター



蔵書75万冊、1800席の快適な読書・学習空間。PCステーション、グループ学習室は、多くの学生がレポート作成やグループワークに活用。

少人数教室



教員と学生が一体感を持てるような授業展開ができる教室が、およそ90室設置されている。

小ホール



500名を収容できる大きな講堂。大学のイベントをはじめ、各種シンポジウムや講演会などでも使用。

SORATIO KITCHEN



ソラティオスクエアに登場した都心まで展望できるお洒落で美味しいキャンパスレストラン。生涯の思い出になる憩いの場に。

アリーナ



バスケットボールコート3面、バレーボールコート3面、バドミントンコート4面、ハンドボールコート1面を設置。観客席も備えている。

ACT Two



Active Learning & Creative ToolBox、通称 ACTでは、グループ学習など多様な学習スタイルへの対応、マルチメディア設備の充実を図り、学生の主体的な学習をサポート。

帝京大学総合博物館



多摩地域の自然を写真や実物資料、映像を交えた常設展示コーナー、短期間で内容が変化する企画展示コーナーで、帝京大学の歴史を学べる。

キャリアサポートセンター



「就業力育成」「生涯サポート」「キャリアデザイン演習」による大学トップレベルのキャリア形成支援プログラムで学生一人ひとりのキャリア実現をサポート。

SORA RATIO 宙×理性 = 可能性

SORATIOとは...

果てしない大空、宇宙のように無限に広がる空間を表す「宙=SORA」とラテン語で「理性」を意味する「RATIO」を組み合わせた造語。帝京大学の学生一人ひとりの可能性が無限に広がっていく様を表現しています。また高層部・低層部からなる建物群をSQUARE（広場）として捉え、「SORATIO SQUARE（ソラティオ スクエア）」と名づけました。



キミの広がる無限の可能性

充実した学びの環境 SORATIO SQUARE

帝京大学八王子キャンパスのリニューアルで誕生した校舎棟 SORATIO SQUARE。免震構造の地上22階/地下2階建ての省エネにも配慮した校舎です。多摩丘陵の豊かな景観や地形と一体化したデザインは帝京大学の教育理念や伝統ある学問の積み重ねを表しています。

「自分流」で学べる10学部

医学部 医学科	外国語学部 外国語学科	薬学部 薬学科	教育学部 教育文化学科 初等教育学科	経済学部 経済学科 国際経済学科 地域経済学科 経営学科 観光経営学科	理工学部 機械・精密システム工学科 航空宇宙工学科 情報電子工学科 バイオサイエンス学科 情報科学科(通信教育課程)	法学部 法律学科 政治学科	医療技術学部 視能矯正学科 看護学科 診療放射線学科 臨床検査学科 スポーツ医療学科 柔道整復学科	福岡医療技術学部 理学療法学科 作業療法学科 看護学科 診療放射線学科 医療技術学科
------------	----------------	------------	--------------------------	--	---	---------------------	---	---



全国に広がる 5つのキャンパス

- 八王子キャンパス
- 板橋キャンパス
- 宇都宮キャンパス
- 福岡キャンパス
- 霞ヶ関キャンパス

帝京大学硬式野球部 イヤーブック 2018

2018年5月発行
編集：小野瀬 正人 (threelight)
撮影：川本 聖哉
アートディレクション：kwb
デザイン：村上 一哉 (threelight)
発行：帝京大学本部 広報課
東京都板橋区加賀2-11-1



帝京大学 硬式野球部 公式ホームページ

最新の試合結果やニュースをはじめ、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

<https://www.teikyo-sports.jp/baseball/>

帝京大学 硬式野球部

※6月中にリニューアル後、運用開始予定。それまでは <http://baseball.teikyouniv.jp/> をご覧ください。



<http://www.teikyo-u.ac.jp/>